

阜月

ゴールデンウィークが始まる5月は
新緑が青々と萌えるこの時期。
田植えの季節です。
「鼻月」の名は「早苗月」が略され
たものだといひます。

玉脇 志奈 岡森 祥
田中 聖悟 細間 萌
仲田 怜奈 (編輯長)

十五歳になつたフィリエルは、はいねの舞踏会の日、きらきらと美しく輝く青い石とダイヤの首飾りを父から贈られ、それから母の形見だと切ないみのルーンに惹かれる。青い石は女王試金石と呼ばれ、この王国でもっとも大切な宝石であると明かされる。

圖書委員

オススメの本

編集者のなり真也という人が、特殊な能力を持っている。それは手に触れた物に残る記憶が「見える」いう能力だ。お、自分かそんな能力を持つてしま。たとえたら、その人にコレを知ることをかきとるがよいではないかと。逆にそれとくはないことや。とはいへないことをわかった。思っていることにはなるだろうと思ひました。そんな思ひをするのはつらいと思ひのひ。そういう特殊な能力を持っている。真也の心情などを読んでみてもいいと思ひました。ぜひ手にとって読んでみて下さい。

受験

苦あれば楽あり

一年生のみなさんは集団訓練も終り
入塾して一ヶ月が過ぎました。
豊高生生活に慣れてきましたか？
この連休は卒業生が多く帰省し、その人
達との会話を少し紹介します。
大学の90分授業は高校の時より早
く感じる。という生徒も多いれば、
90分は長い、高校時代が懐かしい、
赤本や問題集ばかりしていたけど、
受験はやはり基礎をちゃんと固め
ておけば良かった。」「高三になっ
てからは、本当によう勉強した。あの頃を思
い出すなあ。」と懐かしみ、
「今年の三年も学校の図書館で勉強
していますか？」と聞かれました。
この卒業生が「基礎をしっかりと固め
るように」
一時間、一時間の授業を確実に自分のもの
にし疑問点はその日の内に解決する。
この日々の積み重ねが集中力を培
い、栄光を掴むと思います。

今年は5月2日—夏物の準備!

ハナハ夜 今年は5月2日…夏物の準備!

ハナハ夜は雑節のひとつです。雑節とは、季節の変化の目安となる日のことでした。このハナハ夜は立春から数えてハナハ目にあたる日び。今年、は五月二日でした。この時期は「夏も近也。ハナハ夜…」と歌われるように、茶摘みの最盛期です。

また、このほかにもハナハ夜は立夏の三日前ということび夏はすぐそこです。つまり、夏物の準備もすると良いと言われています。ハナハという末広バツの数字ということもあるのび、みなさんも何か新しいことを始めてみませんか。

可憐な姿がよい
香りが人々に愛されている
花言葉は
「純潔、幸福が来てくる」

平和な川辺の暮らしは矢くたに。
晩夏、中住の地を求めてネズミ一家の
冒険が始まる。

空前の反響を呼んだ『新聞連載』が、
フジテレビ系に11月「川の光」2も購入。

④ 爆笑問題のニッポンの教養 (浅島 誠)
④ おられで読む日本の古典 (小林 保治)
文庫本

④愛方源氏物語 (俵元智) 文庫本

④ 生命とは何だろうか？
(長沼 毅)

最初の生命はどこで生まれたのか。生命は人工的に作りだせるのか。そもそも生命とは何なのか。わかりやすく生命の謎を解説。

課目 3冊目

一定を乗りきろう！

つばめが飛ぶ始め、神武山から、うぐいすの鳴
く声が聞こえてくるようになりました。皆さんは、
なにで季節を感じているのでしょうか？

新学期が始まって一ヶ月が過ぎようとしています。
一年生の皆さん、もう一ヶ月、高校には慣れましたか？
勉強、部活と大の要だと思っていますが、三年間頑張り、
素晴らしい体になつて下さいます。そろそろ暑くなり
ます。体が気をつけ、一定を乗り越えよう。

夏休み、今之年生には読書感想文の宿題があります。高校生の部の課題図書がすでに豊高図書館に入っています。是非利用して下さい。

高校生向

讀書感想文 課題図書(3冊)

④アヴェ・マリアのヴァイオリン
(香川 宜子)

板東厚収容所、アウゼッツ、そして
21世紀の日本…。時を超え、2人の少女
も結びつけた1丁のウエイオリンが「糸く
懸動」の物語。

1冊目
課目

新著圖書

④ 路上のストライカー
(マイケル・ウィリアムズ)

過酷な運命に見舞われ、故郷ジンバブエを離れた少年テオは、南アフリカの路上でもう一つのワールドカップに出会う。疾走感あふれる物語。

課
乙冊目



生命とは何なるぞ？



陽

課目 3冊目